

大腿骨転子部骨折治療時にラグスクリューにかかるトルクの測定とその予後への影響に関する研究

1. 研究の対象

安藤病院にて大腿骨転子部骨折の治療を2025年3月以降に受けられた方

2. 研究目的・方法

大腿骨転子部骨折の際に用いる金属インプラントと術前、術中の関連を調べ、術後合併症との関連を調査することにより、最適な手術方法を明らかにすること

研究期間：研究機関の長の実施許可日～2030年3月31日

利用又は提供を開始する予定日：2025年3月

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、手術情報、治療歴、副作用等の発生状況、等

4. 外部への試料・情報の提供

外部へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当機関研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

(利用する者の範囲)

研究代表機関：大阪大学 上村 圭亮

共同研究機関：奈良先端科学技術大学院大学 大竹 義人

研究協力機関：安藤病院 北浦達也

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：兵庫県尼崎市東難波町5丁目19番16号

電話番号：06-6482-2922

担当者の所属・氏名：安藤病院 北浦達也

研究責任者：

大阪大学大学院医学系研究科 運動器医工学治療学 上村圭亮

研究代表者：

大阪大学大学院医学系研究科 運動器医工学治療学 上村圭亮